



空の玄関口「富士山静岡空港」で 「東アジア文化都市 2023 静岡県」をPR

(空港管理課 地域連携班)

改善前

富士山静岡空港でのPRは、総合案内所に掲出されている公式ポスターのみであった。

改善後

- ・ 2つのイベントの開催と作品の展示を通して、来港者を増やし、東アジア文化都市のPRを強化した。
- ・ 本県出身のMANGAライブペインターの内田慎之介氏と写真家のうちだしのすけ氏によるコラボレーションイベントを企画した。内田氏によるライブペイント、うちだ氏による無料撮影会を行った。
- ・ テレビ東京と協働し、県内観光地等を背景にAKB48を起用したキービジュアルを作成し、除幕式にはメンバーが出席した。作品は、東アジア文化都市の期間中、空港内5箇所に掲示した。

主な取組内容

1. MANGAライブペインター内田慎之介氏によるライブイベント & 写真家うちだしのすけ氏による無料撮影会



【空のしおりイベント
輝く地域と表現者】

2. AKB48を起用したキービジュアルの除幕式



+約6,000人
3日間のイベント期間中
空港来訪者の増加
(直近同曜日比較)



【AKB48×
東アジア文化都市2023静岡県】

静岡大学 准教授 牛場 智 様

マーケティングでは、新しい商品やサービスに対してまず認知度を上げ、記憶に残るような施策を行います。今回の取組は、低コストでマスメディアを活用することで認知を獲得し、さらにアイドルや地元アーティストの起用で記憶に残る優れた施策です。今後、施策の精度を上げることが期待されます。



現場で「東アジア文化都市 2023 静岡県」と「まちじゅうアート」を推進

(建築企画課 企画第2班ほか 11 課 18 班)

改善前

建設現場に設置する仮囲いには、工事看板のみが掲示されていた。

改善後

- ・ 県内各地の建設現場の仮囲いに「東アジア文化都市 2023 静岡県」のポスター等や「まちじゅうアート」を掲出することで、文化活動に親しむ機運醸成や障がい者の文化芸術活動への理解促進を図った。
- ・ 工事の成績評価へ加点することで、多くの施工業者から協力を得られた。



静岡大学 教授 小泉 祐一郎 様



全県の建設現場で一体的なPR

障がい者の文化活動支援 × 文化に親しむ機運醸成

民間とのコラボにより、新たな広報手段を開発・実践したモデル事例であり、今後様々な分野での活用が期待できます。

ポスター広告とチラシ広告をペアリングした広報手段も非常に効果的です。広報としてだけでなく、文化力を生かした未来社会の創造や社会的包摂の重要性をアピールできている点も優れています。



クルーズ旅客への多言語カードの配布～プチヘルプギフト～

(港湾振興課 クルーズ振興班)

改善前

清水港へ入港するクルーズ船は、日の出埠頭か興津埠頭に停泊する。旅客は、タクシーでの観光後、ドライバーに戻る埠頭を正確に伝えられず、誤った方の埠頭で降車するリスクがあった。

改善後

- ・ 英語・中国語で降車する埠頭を記した名刺サイズのカードを作成し、タクシー利用客に配布した。
- ・ カード自体がギフトになるよう、オンライン版周遊マップにアクセスできる二次元バーコードを掲載し、富士山と清水港の夜景写真等をデザインした。



クルーズ旅客の満足度向上

迷うことない × 充実した
タクシー観光 × 市内周遊

静岡県立大学 講師 木村 綾 様

本取組は、観光後に間違った場所に戻ってしまうリスクを防ぐことがきっかけでしたが、清水港に来た思い出の品に、充実した市内観光をして欲しいという思いが加わり、「おもてなし」が形になったとても素敵なギフトです。関係団体にも活用の広がり生まれたことで、今後益々乗員乗客の喜びの声が多く聞こえてくることが期待されます。